

校歌

作詞 潮 全壽
補作 米澤 天涯
作曲 長岡 敏夫

一、山^{やま}なみはるか いざなみの

歴史^{れきし}をつづる 比婆^{ひば}の山

峰^{みね}にかがよう 雲^{くも}のはて

独立^{どくりつ}の気^きは 燃^もゆるなり

ああ われら

われら希望^{きぼう}の われら希望^{きぼう}の

伯太^{はくたちゅうがく}中学

二、谷^{たに}から谷へ よびかいて

流れ^{なが}もつきぬ 伯太^{はくたがわ}川

とわのいのちを うつしてし

協力^{きょうりやく}の花^{はな} ここに咲^さく

ああ われら

われら一つ^{ひと}に われら一つ^{ひと}に

伯太^{はくたちゅうがく}中学

三、幾^{いくとしつき}年月を ふるさとの

光^{ひかり}となりし 学^{まな}び舎^やに

高^{たか}き技術^{ぎじゆつ}を 磨^{みが}きあげ

青春^{せいしゆん}の夢^{ゆめ} 育^{そだ}てなん

ああ われら

われら栄^{はえ}ある われら栄^{はえ}ある

伯太^{はくたちゅうがく}中学